

IPセントレックスに挑む PBX業界



話題先行から市場の認知が深まってきた「IPセントレックス」が、“キャリアオンリー”のビジネスから通信機器メーカー、さらにはディーラー/SIの商機へと広がろうとしている。IPセントレックスビジネスに向けたPBX・ビジネスホン業界の動きを追った。(本誌・大谷聖治)

“東ガスショック”の混乱経て 企業内セントレックスに脚光

昨年12月に公表された東京ガスのIPセントレックスサービスによるVoIP網構築の話題は、誤解を含みつつ、“10億円の通信コストを半減”という一部報道の見出しに衝撃が走った。

一般企業においては、ネットワークそのものに無関心だった経営層が、折りからの不況の中でアウトソーシングによる“持たざる経営”を意識したことで、ITネットワークを管理する情報システム部門に、「IPセントレックスを検討せよ」の指令がトップダウンで下った。この間、現場では企業ネットワーク刷新の内容を着実に詰めていた企業でも、突然差し戻しになったという話を頻りに耳にするようになった。

加えてこの間、通信キャリアから続々とIPセントレックスサービスがリ

リースされ始めた。コスト削減を謳い文句に大手キャリアはもとより新規参入キャリア、さらには従来のサービスプロバイダーだけでなくSIやディーラーさえもこの領域に踏み込んできた。この12月でIPセントレックス型サービスの数は、すでに10数社に上っている。

「これも市場の混乱を助長した」と見る向きもある。IP電話市場が多く誤解を含みつつ一気に盛り上がったために、通信キャリアの間では「遅れてなるものか」とばかり、多少の不安はあってもユーザーをつなぎ止めるために思い切って早め早めにサービスを発表する傾向があった。ある業界関係者は、「アドバルーン割りに通信事業者側から具体的なサービスの導入・運用に関わる情報がなかきちんと出てこなかった」と実状

を明かす。

こうした中で、IPセントレックスサービスは「大幅なコスト削減を実現でき、PBXも不要になる」という一面ばかりが誇張され、メリットの裏にある多くの問題点が明確には示されなかった。

にわかに巻き起こったIPセントレックスブームは、企業ネットワーク構築に携わる機器ベンダーやインテグレーターに影響が及んでくる。「IPセントレックスを採用した場合の構成はどう変わるのか」「どのくらいコストが違うのか」「そもそもIPセントレックスとはどんなものなのか」と、ユーザー側から投げかけられる質問に対して、あるメーカー担当者は、「情報を集めてシステム構成を考え、自営とアウトソースの2通りの見積りを出して比較し、それぞれの長所短所をまとめて説明しなければならぬ。従来の提案に比べて倍以上の手間がかかる」と嘆く。

ようやく、ここに来て市場の「混乱」もだいたい収まってきたようだ。「IPセントレックスサービスが必ずしもよいとは限らない」という当たり前のことをユーザー側も認知し始めたのだ。当然といえば当然だが、「やはりPBXは必要だ」と判断するにいたったユーザーも少なくないという。

事態が落ち着きを見せる中で、PBXメーカー各社は、当初の懸念とは裏腹に、「IPセントレックスはむしろPBXビジネスの追い風になってい

表 IPセントレックスサービス市場の主な動き

2002年	10月	NTT-ME「XePhion コール IPセントレックス」サービス(サーバー専用型)開始
	11月	NTTコム「シェアードIP-PBX」の名称で試験サービス開始
	12月	*東京ガスのIPセントレックス導入が明らかに
2003年	4月	富士通「FENICS IP電話サービス」提供開始 CRCソリューションズがフュージョンのVoIP基盤と接続し「C-NET21/IP電話構築サービス」を開始 NTTコム「.Phone IP-Centrex」の名称で商用サービス開始 フュージョン「FUSION IP-Centrex」サービス開始
	6月	*東京ガスが都内事業所でIP電話の運用を開始(7月7日にNTTデータが発表)
	7月	NEC「I-NetValue IP電話アウトソーシングサービス」提供開始 フュージョンが0AB～J番号を使った「直収IP固定電話サービス」を開始 エッジテレコム「livedoor Phone for Business」サービス開始 NTT-ME「XePhion コール IPセントレックスでサーバーの「共用型メニュー」提供開始
	8月	NTTコム「.Phone IP Centrex」で広域イーサ「e-VLAN」などメニュー拡充 パワードコム「Powered IP Centrex」サービス開始 NTT東西が法人向けIP電話サービスへの参入を発表
	9月	中部テレコミュニケーション「CTC IPセントレックス」サービス開始 日本テレコム「IP-One IPセントレックス」サービス開始(発表は7月) NTTコム「.Phone IP-Centrex」でIP-VPN対応メニュー、料金改定等を実施
2004年	10月	NTTコミュニケーションズ「CUNets」IPセントレックスサービス提供開始
	12月	フリービット「FreeBit OfficeOne IP ビジネスホン」サービス開始(発表は10月)
	1月	ソフトバンクBB「BBフォン IP Centrex」サービス開始(発表は10月)

Illustration/Y. Ikawa